

ホームページへの掲載

2月25日掲載予定

別紙様式1 学校評議員の会実施報告書

岐阜県立本巣松陽高等学校

学校長 巽 成生

学校住所 本巣市仏生寺859番地の1 電話058-324-1201

1 会の名称 本巣松陽高等学校「学校評議員会」＝「21世紀本巣松陽高校を考える会」
(第2回)

2 会の構成 委員 加納 健次 かのう呉服店代表
後鳥 幸春 本巣市三橋自治会長
佐木 謙介 学校法人佐木学園理事長
所 美佐子 大野町保護司
古田 良子 本巣市主任児童委員

(委員名は五十音順)

学校側	巽 成生	校長
	額 額 康雄	教頭
	平方 繁 忠	事務長
	虫 賀 文 人	教諭
	高 橋 秀 樹	教諭
	山 本 靖 男	教諭

3 会の目的 21世紀の日本社会の担い手としての本巣松陽高生のあるべき姿を考えるために、本校における教育活動の現状と今年度の取り組みを報告するとともに、本校活性化のための提言等について意見聴取をする。

4 会の開催 平成23年2月22日(火) 13:30～15:30
学校評議員会・学校関係者評価委員会 本巣松陽高等学校(校長室)
委員5人、保護者4人、学校側6人が出席

5 会の概要 (1) 開会挨拶 (校長)

(2) 議題

① 今年度の反省と次年度への取組

自己評価を踏まえた次年度への取組

○教務主任、生徒指導主事、進路指導主事より

(ア) 魅力ある学校づくりを目指して (教務部)

- ・授業改善に向けた取組として、本時の目標の板書、机間指導、他教科との授業交流などを積極的に実施している。来年度も継続したい。
- ・授業アンケートを実施し、その分析を行ったが、特に3年次生の生徒からはよい評価が得られた。今後も信頼関係の構築に努めたい。
- ・高校見学会や学校説明会での創意工夫により、保護者、中学生、中学校の先生に本校の特色を十分にPRできた。また中学校の授業研究会にも積極的に参加した。
- ・次年度は1年次の最初に「中学校の学び直し」の時間を確保するとともに、選抜クラスの強化に力を入れたい。

(イ) 生徒の自律と共生を図る取組について (生徒指導部)

- ・生徒の自発的な活動を促す取組として、MSリーダーズ委員会を中心に交通指導、2重ロックの点検などを行った。来年度も継続したい。
- ・メール配信、生徒指導便りなどにより多くの情報を保護者に発信している。
- ・自転車通学者への指導として、マナー指導、傘さし運転の禁止、登録指導などを行っている。
- ・「いじめのない学校」を目指す取組の一環として「迷惑・いじめに関する調査」の実施と分析を行った。教師の言動などにも注意する必要があることがわかった。

(ウ) より高い進路目標の達成を目指して (進路指導部)

- ・主な学習支援として、サテライン授業、進学補習、インターンシップとオープンキャンパス、進路ガイダンス(出前講義、キャリア講演会、コース別分科会)などを実施し、多くの成果を得た。来年度も引き続き実施するが、特に進学補習の充実を図る。
- ・来年度も生徒の個人データの内容の充実を図るとともに、進学情報の提供に心がけたい。

②本校活性化のための提言

本校の自己評価を踏まえての、ご感想・ご質問・ご提言

- 意見 1 文武両道を目指し、授業改善、家庭学習の充実などによく取り組んでおり、大変評価できる。結果はすぐには出ないので、これからも地道な努力を継続してほしい。
- 意見 2 人との交わりが苦手な生徒もいる。学校において心をほぐすケアができるとよい。
- 意見 3 先生方が時間と労力をかけ、きめ細かな指導を行っていただけ、大変感謝している。次年度の取組として、1年次の4月に「中学校の学び直し」をしていただけるのは、大変ありがたい。
- 意見 4 「迷惑・いじめに関する調査」を行うという試みはよいが、生徒がなにげなく発信する動作からも生徒のSOSに気づいてほしい。
- 意見 5 地域と学校が協力して交通安全対策に取り組んでいきたい。
- 意見 6 交通マナー違反など規則や規律が守れない生徒もいる。人間形成もお願いしたい。
- 意見 7 部活動での出会いが子どもの活動の幅を広げていると感じた。先輩、後輩のつながりなど部活動の効用は大きい。
- 意見 8 単位制普通科高校として他校とは違う特色を出してほしい。具体的には、地元の生徒を地元で育てる学校、地域に支えられる学校を目指してほしい。そのためには進学実績をあげることが必要である。
- 意見 9 単位制のメリットは自分の時間割を作成できることであるが、作成の仕方を間違えると大学受験に大きな支障がでる。時間割作成を進路指導と連動させて行ってほしい。
- 意見 10 本校生徒の学力差が大きい。選抜クラスを伸ばすだけでなく、底上げも行ってほしい。
- 意見 11 全体的に温厚で素直な生徒が多いが、荒海を乗り越えられるたくましさを持った生徒を育ててほしい。

会議のまとめ（学校長より）

貴重なご意見をいただきました。本校は本年度、創立90周年という節目の年を迎えた。これを機に学校の活性化を第一に考え、単位制普通科高校の特色をいかしながら、授業改善、家庭学習の充実、交通事故防止、進学指導などに取り組んできた。特に、本年度は部活動の活躍が目立ち、本校の活性化に一役買ってくれた。今後は地域の進学校として地域に信頼される学校を目指したい。皆様には、今後もさまざまな視点から学校を見ていただき、学校運営に忌憚のないご意見、ご助言をお願いしたい。